

文化力の旅 旅鶴プラン300

ファンタジー・フクシマの旅(1)

江戸時代、松尾芭蕉も旅をした、阿武隈山脈と奥羽山脈に挟まれる福島県中通り地方。溪谷低地で盆地や原野が続く、寒暖の差が激しい。澄んだ空と清冽な水から、純粋度の高い精神をもつ人を育み、麗美なる工芸・美術作品を生む素地となる。自然にロマンを感じる景観や文化施設を紹介する。

この季節のご紹介は、
特にございません。

二本松市出身で現代日本画壇の重鎮として活躍された故大山忠作画伯の作品を収蔵・展示する美術館。大作の日展作品を主に、日春展・個展作品や素描など、“描きたいものを描く”という姿勢から生み出された初期から晩年までの幅広い題材の作品が展示され(年に数回展示替え)、65年にわたる画業の歩みを辿るとともに、幽玄・華麗なる大山芸術の世界を体感できる。

この季節催事情報特にございません。



(左)第一展示室 (右)美術館入口



二本松市大山忠作美術館

福島県二本松市本町2-3-1
二本松市民交流センター3F
TEL:0243-24-1217
(開)9:30~17:00(入館は16:30まで)
(休)月(祝日の場合は翌日)、年末年始
(料)一般400円、高校生以下200円

旅鶴倶楽部
会員特典

入館料割引 400円→300円



安達太良山

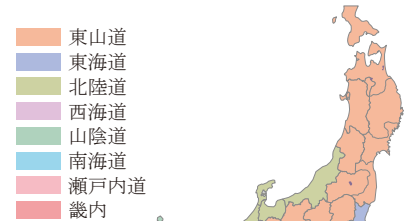
この季節のご紹介は、
特にございません。

福島県の中北部、二本松市上川崎は美しい水をたたえる阿武隈川のほとり、安達太良山に見守られる東北最大級の和紙の里。その歴史は平安の中頃に始められたと伝わりみちのくの紙と称され、紫式部や清少納言が好んだまゆみがみもこの地で漉かれたもの。上川崎で栽培された楮を使い、昔ながらの手漉き和紙の製法を今も受け継ぐ。

この季節催事情報特にございません。

二本松市和紙伝承館

福島県二本松市下川崎字上平33-1 TEL:0243-61-3200
(開)9:00~17:00(体験は16時まで受付) (休)無<1月1日のみ休み>
(料)無<和紙漉き体験は別途料金>



畿内七道とは

日本列島は実はひとつの地層ではなく、2億5000万年前から堆積した陸や海の地層が北や南、西や東から集まりかさなりあって出来ている。1300年前大和政権が律令国家となり、その日本の成り立ちにそって各地方を区分したのが畿内七道だった。

つながりあう日本三十六景畿内七道の文化施設をご紹介します

東山道

信濃国分寺

長野県上田市国分1149
☎0268-24-1388

大黒天縁日

平成24年3月8日(木)

大黒天とは元々インドの神様でマハー(大)カラ(暗黒)を意味し、戦闘神・福德神のふたつの性格を持つ。参拝者に蘇民将来と同じドロヤナギでできた八日堂の本槌を授与。



写真提供: 信濃国分寺

東山道

金塔山恵隆寺

福島県河沼郡会津坂下町塔寺字松原2944
☎0242-83-3171

節分会追儺式

平成24年2月3日(金)13:00~

立春の前日、春の節が始まる日の祓えの行事。鬼の侵入を防ぐ日と言われ、鬼やらいの日、追儺(ついな)とも呼ばれる。※2月4日(土)~3月2日(金)観音像修復の為、拝観不可



立木観音 写真提供: 恵隆寺

東山道

上田市立信濃国分寺資料館

長野県上田市国分1125
☎0268-27-8706

特別展「新春蘇民将来付展」

平成24年1月5日(木)~1月31日(火)

信濃国分寺の八日堂縁日で頒布される蘇民将来符や全国各地の護符をわかりやすく展示。室町時代の古文書「牛頭天王之祭文」や江戸時代の「八日堂縁日図」も特別に公開される。



蘇民将来符 所蔵・写真提供: 上田市立信濃国分寺資料館

御吉祥大辨財天御妃尊像
棟方志功 1966年 青森県立美術館蔵

混沌に秩序と調和、棟方の力強い意思

志功が描く倭画に漲(みなぎ)る活力は青森の自然とまたつながる。志功は、ゴッホを敬し独学で油絵画家を目指すも苦戦、江戸時代に世界から称賛を浴びた版画こそが自らの世界を築けるものと開眼。その受け継がれし美は、一面の雪景色のごとき静寂の中で溢れる生命力を放つ。縄文集落、三内丸山遺跡に隣接し、青森の風土が育んだ個性豊かな芸術を紹介する青森県立美術館。

青森県立美術館

青森市安田字近野185 TEL:017-783-3000
(開)10/1~5/31(9:30~17:00(入館は16:30まで))
(休)毎月第2、第4月曜(祝日の場合はその翌日)
(料)常設展 一般500円

今回ご紹介する文化施設の催事につきましては、東日本大震災の影響で一部に変更する可能性もございます。最新の情報は、右のサイトでご確認を!

東日本大震災 文化施設応援サイト
天啓の事象でも、文化として歴史を守っているのと看做。ここを大切に、がんばろう日本!
協力: 日光山輪三寺 編成室弘慶堂(日光山輪三寺)

旅鶴 応援 検索
平成23年4月15日開設



旅鶴倶楽部 責任編集「旅鶴プラン300」
スタイルカフェ・ドット・ネット
〒541-0053 大阪市中央区本町2-5-7 大阪丸紅ビル1F TEL:06-6264-7140

文化力の旅 旅鶴プラン300

ファンタジー・フクシマの旅(1)

江戸時代、松尾芭蕉も旅をした、阿武隈山脈と奥羽山脈に挟まれる福島県中通り地方。溪谷低地で盆地や原野が続く、寒暖の差が激しい。澄んだ空と清冽な水から、純粋度の高い精神をもつ人を育み、麗美なる工芸・美術作品を生む素地となる。自然にロマンを感じる景観や文化施設を紹介する。

この季節のご紹介は、
特にございません。

高村光太郎「智恵子抄」に登場する智恵子の本当の空とは、智恵子の杜公園から望む安達太良山の景色を表す。智恵子は二本松市の造り酒屋で生まれ東京で洋画を学び、晩年入院中に光太郎が持ってきた千代紙がきっかけで、千数百枚にも及ぶ見事な紙絵作品を生む。二人の芸術家が築きあげた純愛という名の作品から智恵子の声が聞こえる。



二本松市智恵子記念館
福島県二本松市油井字漆原町36
TEL:0243-22-6151
(開)9:00~16:30 (休)水、祝日の場合翌日
(料)大人400円、小人200円

この季節催事情報特にございません。

(左)第三展示室 (右)第一展示室

旅鶴倶楽部
会員特典

入館料割引 400円→300円



安達太良山

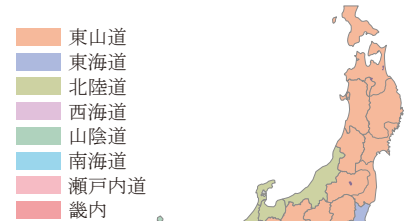
この季節のご紹介は、
特にございません。

福島県の中北部、二本松市上川崎は美しい水をたたえる阿武隈川のほとり、安達太良山に見守られる東北最大級の和紙の里。その歴史は平安の中頃に始められたと伝わりみちのくの紙と称され、紫式部や清少納言が好んだまゆみがみもこの地で漉かれたもの。上川崎で栽培された楮を使い、昔ながらの手漉き和紙の製法を今も受け継ぐ。

この季節催事情報特にございません。

二本松市和紙伝承館

福島県二本松市下川崎字上平33-1 TEL:0243-61-3200
(開)9:00~17:00(体験は16時まで受付) (休)無<1月1日のみ休み>
(料)無<和紙漉き体験は別途料金>



畿内七道とは

日本列島は実はひとつの地層ではなく、2億5000万年前から堆積した陸や海の地層が北や南、西や東から集まりかさなりあって出来ている。1300年前大和政権が律令国家となり、その日本の成り立ちにそって各地方を区分したのが畿内七道だった。

つながりあう日本三十六景畿内七道の文化施設をご紹介します



御吉祥大辨財天御妃尊像
棟方志功 1966年 青森県立美術館蔵

混沌に秩序と調和、
棟方の力強い意思

志功が描く倭画に漲(みなぎ)る活力は青森の自然とまたつながる。志功は、ゴッホを敬し独学で油絵画家を目指すも苦戦、江戸時代に世界から称賛を浴びた版画こそが自らの世界を築けるものと開眼。その受け継がれし美は、一面の雪景色のごとき静寂の中で溢れる生命力を放つ。縄文集落、三内丸山遺跡に隣接し、青森の風土が育んだ個性豊かな芸術を紹介する青森県立美術館。

青森県立美術館

青森市安田字近野185 TEL:017-783-3000
(開)10/1~5/31(9:30~17:00(入館は16:30まで))
(休)毎月第2、第4月曜(祝日の場合はその翌日)
(料)常設展 一般500円

東山道

信濃国分寺

長野県上田市国分1049
☎0268-24-1388

大黒天縁日
平成24年3月8日(木)

大黒天とは元々インドの神様でマハー(大)カラ(暗黒)を意味し、戦闘神・福德神のふたつの性格を持つ。参拝者に蘇民将来と同じドロヤナギでできた八日堂の木槌を授与。



写真提供: 信濃国分寺

東山道

金塔山恵隆寺

福島県河沼郡会津坂下町塔寺字松原2944
☎0242-83-3171

節分会追儺式
平成24年2月3日(金)13:00~

立春の前日、春の節が始まる日の祓えの行事。鬼の侵入を防ぐ日と言われ、鬼やらいの日、追儺(ついな)とも呼ばれる。※2月4日(土)~3月2日(金)観音像修復の為、拝観不可



立木観音
写真提供: 恵隆寺

東山道

上田市立信濃国分寺資料館

長野県上田市国分1125
☎0268-27-8706

特別展「新春蘇民将来符展」
平成24年1月5日(木)~1月31日(火)

信濃国分寺の八日堂縁日で頒布される蘇民将来符や全国各地の護符をわかりやすく展示。室町時代の古文書「牛頭天王之祭文」や江戸時代の「八日堂縁日図」も特別に公開される。



蘇民将来符 所蔵・写真提供: 上田市立信濃国分寺資料館



旅鶴倶楽部 責任編集「旅鶴プラン300」
スタイルカフェ・ドット・ネット

〒140-0053 大阪市中央区本町2-5-7 大阪丸紅ビル1F TEL:06-6264-7140

今回ご紹介する文化施設の催事につきましては、東日本大震災の影響で一部に変更する可能性もございます。最新の情報は、右のサイトでご確認を!



東日本大震災 文化施設応援サイト

天智有の事象でも、文化として歴史を守っているのとが、
ここをかちねて、みんなの日本!
協力: 日光山輪三寺 編織堂弘福堂茶室 (江戸町1-17-1)

旅鶴 応援 検索

平成23年4月15日開設